



平成30年10月26日

～インフルエンザにご注意を～

院長 三和 拓人

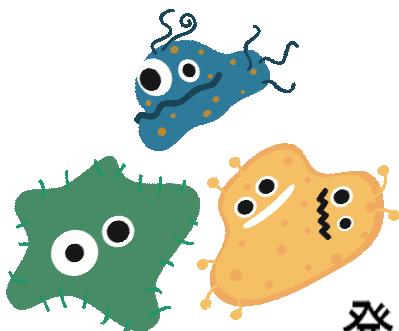
昨年の1月に各務原市の休日診療所で診察をした時のデータです。もちろんワクチンを接種していてもインフルエンザにかかる人は居るので、たまたまかもしれません。それでも来院された方は皆全員がワクチン打たなかった事を後悔されていました。アリとキリギリスの童話を思い出しました。

各務原市休日診療所の、真冬のある日の外来

主訴が発熱の患者数: **48人**

インフルエンザ検査陽性: **46人**

そのうちワクチン接種した人: **0人**



診察+検査代: 約5,000円

薬代: 約1,500円

発熱、全身倦怠感、食思不振に伴う
長時間臥床、及び生活時間損失

Q.インフルエンザワクチンって何ですか？

A.インフルエンザウイルスが持っている病原性を極力弱めたもので、これを接種するとインフルエンザに対する免疫力(抵抗力)がつきます。つまり接種によりインフルエンザにかかりにくくなり、実際にかかったとしても、かなり軽症に抑えてくれます。

Q.ワクチンを接種することにより、 どれだけの予防効果がありますか？

A.約50～80%の予防効果です。欧米の研究でも有効とされております。確かに100%ではありませんが有意に予防効果があると言えます。また、たとえ予防できなくても、かなり軽症に抑えてくれます。

年齢	1回接種	2回接種
0～15歳	68%の予防効果	85%の予防効果
16～64歳	55%の予防効果	82%の予防効果

Kawai N, et al. : influenza season. Vaccine21:4507-13, 2003

米国CDC(疾病管理センター)MMWR 53(RR-6):1-40,2004			
対象	結果指標	相対危険度*	有効率(%)
65歳未満被験者	発病	0.1～0.3	70～90
一般高齢者	入院(肺炎・インフルエンザ)	0.3～0.7	30～70
老人施設入所者	発病	0.6～0.7	30～40
*	入院(肺炎・インフルエンザ)	0.4～0.5	50～60
*	死亡	0.2	80



もちろん手洗いうがいは言うまでもありませんが、ワクチンを接種する事によって、インフルエンザにかかるリスクが減り、自分だけでなく家族や職場の皆様の健康が維持できるのです。

ワクチンを接種することで未病の意識、皆様で高めていきましょう。



医院：各務原市那加桜町 2 - 368

Tel 383 - 6800

自宅：各務原市三井北町 1 - 171

Tel 382 - 1437

三和皮フ科HP : <http://miwahifuka.org/>